

# 「危機管理産業展2025」に エアー断震システムを出展します



## リスク管理関連企業が300社以上出展する大イベント

弊社の木造住宅用免震装置「エアー断震システム」を、本年10月1日から3日間開催される「危機管理産業展2025 (RISCONE TOKYO)」に出展します。この危機管理産業展は2005年に初めて開催され、今年で21回目を迎えます。弊社の「エアー断震システム」は、東京都中小企業振興公社のブース内での出展です。

この展示会は、「Risk (危険・危機)」と「Control (管理・制御)」を組み合わせた“RISCONE”という造語を掲げ、「リスクを完全に避けることは難しいが、可能な限りコントロールしたい」という考え方を基本理念としています。主な目的は、防災・減災、事業継続計画 (BCP)・事業リスク対策、セキュリティなど、あらゆるリスクに対応する製品・技術・サービスを一堂に集め、展示・体験・セミナーを通じて来場者 (企業・自治体・専門家など) が危機管理スキルやソリューションを学び、導入や連携を検討できる場を提供することです。

主催は株式会社東京ビッグサイト。特別協力機関として東京都が名を連ね、内閣府 (防災担当)、警察庁、デジタル庁、復興庁、総務省消防庁、法務省矯正局、文部科学省など多くの国の省庁・制度機関が後援しています。出展社数、来場者数、展示面積も年々拡大しています。2024年は出展社数334社 (うち海外37社)、来場者数約19,367人、展示面積約19,760平方メートルという規模でした。



## 見て、触れて、体験できる テーマパーク感覚で楽しめる工夫も

出展企業・団体は、リスク管理・危機管理に関わる多岐にわたる業種から構成されており、展示対象も非常に幅広く、主な分野は次のとおりです。

- 防災・減災 ●事業継続 (BCP) ・事業リスク対策 ●セキュリティ ●防衛・消防・特殊装備
- 情報通信／サイバーセキュリティ ●ドローン・ロボット ●スマートセーフシティ など



「危機管理」というと難しく感じられますが、実際に最新技術を見て、触れて、体験することで、これらの技術・製品が自分の生活にどう役立つかを実感できます。次のように、ぐっと身近に感じられる工夫もあります。

●**サイバー対策ゾーン**：ハッカーなどのサイバー犯罪を防ぐ最新技術が集結。AIによる不審アクセス検知のデモや、インターネット攻撃のシミュレーションは、まるでサスペンス映画のような体験ができます。

●**災害対応ゾーン**：地震・台風にも備える防災ブースでは、非常用発電機、衛星通信、ドローンによる被災地確認などを体験できます。

●**エネルギー・ライフラインゾーン**：「停電が長引いたら?」「水道が止まったら?」という不安に応える、太陽光発電機、停電時対応の蓄電池、非常用給水設備など、家庭防災に役立つ技術も並びます。

### <イベント概要>

■危機管理産業展2025ホームページ：<https://www.kikikanri.biz/>

#### ■開催概要

- ・日程：2025年10月1日 (水) ～3日 (金) /10:00～17:00
- ・会場：東京ビッグサイト 西1・2ホール
- ・住所：東京都江東区有明3-11-9
- ・アクセス：ゆりかもめ「東京ビッグサイト駅」徒歩約3分

なお、入場希望者は「事前登録制」になっています。下記URLをご覧ください。

■事前登録案内URL：<https://www.kikikanri.biz/registration/guide.html>

